

鴻巣市立小・中学校適正配置等審議会への慎重審議についての要望書：別紙  
小学校統廃合（適正規模・適正配置）に関する共和小学校PTA会員からの意見・質問

## 1. 保護者からの質問（回答を求めます）

### （1）統合について

- ①ここ2・3年で川里地区各小学校の周辺では子育て世代の流入が増加し、住宅も増えている。各小学校の児童数も増加傾向に転じる中であえて3小学校を統合する理由は何か。
- ②6・3制に対して、9年の小中一貫教育はどのような点で優れているのか。平成27年から行った研究により、定量的な検証は行われているのか。明確なエビデンスは取れているのか。今次の統合案がデータに裏付けられたものであることが、住民に明示されるべきである。

### （2）子どもたちへの対応について

- ①放課後の遊び等懸念される。クラス分けは出身地域も考慮してもらえるのか
- ②実際に共和小から中学校（3校一緒）に上がり不登校や精神面で悩まされてしまう子どもいると聞くので心配。また、その子どもたちのサポートをすることができますか。
- ③少人数の場合、発言や自分自身の意思を示しやすいが統合した場合、発言での回数などに片寄がでてしまうのではないのでしょうか。
- ④途中入学になる子どもへの心の対応は？
- ⑤自転車走行の範囲はどうなるか

### （3）通学について

- ①バスと歩き、選べるのでしょうか？
- ②スクールバスでの通学になるかと思いますが、時間にルーズだったりそれぞれの家庭などどうしても時間に間に合わないなどできてしまいますがその場合どのような対応を検討しておりますか。自家用車での通学も可でしょうか。また集合場所までは、保護者の送迎なののでしょうか。

### （4）保護者への対応

- ①駐車場は、3校分になると思いますが、確保してる？歩いて行けないとなると、駐車場は必要!!必ず!!

## 2. 保護者からの意見（審議会・協議会等へ届けてください）

- ・統廃合によって地域との関係が薄くなるのが心配
- ・米づくりやホテル等、今あるこの地域ならではの良い教育を続けてほしい
- ・リモートワークも定着しつつある中で、若い世代がこの地域に根付き安心して子育てするには、自宅から歩いて通える小学校があることが極めて重要な意味を持つ。住宅のな

い川里中央部に小学校を統合することは、その特長を損い、3地区の衰退を招きかねない。

- ・性格が控えめな子供たちが多く統廃合後の精神面が心配。
- ・親からしたら、小・中学校は義務教育であり人数が増えることによりひとりひとりの性格を把握し指導者として子供たちと向き合っていただけか不安。
- ・今現在のようにコロナ禍などの場合、少人数だからこそ開催できることは多いかと思いますが、3校統廃合になると人数も多いかと思います。その場合参観日などの回数が低下につながるかと思います。学年ごとなどで分散という手段もあるかと思いますが共働きの時代でなかなか何度も休暇する事も難しいかと思います。
- ・歩いていけない小学校は、ちょっとさみしい気がしますね
- ・ホテルの飼育は絶対になくしてはいけないと思います。ホテルは本当にきれいです！大人も考えさせられますよね。昔みたくホテルのまう田んぼを目指しましょう！
- ・第5回適正配置等審議会の中で、適正配置について意見のある市民のことを、教育部長は「勘違い」や「誤解している」と発言し、審議委員長は「聞く耳を持たない」と発言しました。その見解を持っているのなら、より一層の情報発信と説明が必要だと思います。
- ・適正配置等審議会や鴻巣市の適正配置等についての検討方法は、自ら示した「基本的な考え方（13ページ・むすび）」の「十分な理解をいただく」ことができていません。同審議会（第6回）では、「丁寧な説明」がどのようなことなのかご理解いただけていないようでした。
- ・要望書では、「迅速な情報公開」「丁寧な説明」を例を示して説明しています。「誤解」の解消のため、その実施と慎重審議を改めて求めます。
- ・現在それぞれの学校でそれぞれの学校の良さを感じながら子供たちは生活できています。それが少しずつでも活かされ、子どもたちが、より学校が楽しいと感じられるような形になってほしいです。難しいのかもしれませんが、「子どもたち第一」の学校づくりが実現できれば素晴らしいと思います。

### 3. 子どもからの質問（回答を求めます）

#### （1）校歌

①校歌はどうなるの。

#### （2）行事

①蛍はどうなるの（学校特有の行事がなくなるの）

### 4. 子どもたちの声（共和小学校の良いところや好きなところなど）

- ・共和小学校の良いところは挨拶です。学校の先生はもちろん、地域の方や通りすがりの方にも元気よく挨拶ができます。
- ・全学年関係なく仲が良いところです。休み時間は皆でレクを考えてサッカーやおにごっこなどをします。

- ・先生と生徒の距離が近いところです。皆、家族のような存在です。1人1人が輝く素晴らしい学校だと思います!!
- ・共和小の良いところは、人数が少ないけどみんな1人1人が仲良しであいさつも大きな声でしていてすごくそういう所が良い所です。あとは、生徒同士だけでなく、先生と生徒も仲良くしている所です。
- ・みんなが元気なところ
- ・あいさつができるところ
- ・ホタルやおはよう運動など他の学校にはない行事などがあるところ
- ・先生が優しく時には厳しくしてくれるところ
- ・カレーがおいしいところ
- ・厳しい校則やルールがないところ
- ・先生が一人一人にわかりやすく教えてくれるところ
- ・少ない人数だからこそひとりひとりの体験する時間などがより多くなる。
- ・ひとりひとりとのコミュニケーションが高まる。
- ・地域活動が多く楽しい。
- ・共和小は挨拶を大切にしているからこそ地域の方もこたえてくださる。
- ・人数が少ないから、校庭が広い。みんななかがいいから遊具もとりにあいにならない。
- ・先生がせいとにやさしい。せいとどうしもやさしい
- ・各学年少人数の生徒であるため学年の交流だけでなく1～6年までに全校生徒が身近で触れ合え仲良くできるところ
- ・全ての学年が1クラスで、人数が少ないから、友だちがつくりやすいから
- ・ホタルの飼育をやめたくないです!
- ・地いきの人に、いろいろ話をききたいです。
- ・学習プリントをやるのが楽しいところ。学習プリントがあるところ。
- ・人数が少ないところ
- ・ホタルを育てているところ
- ・虫がたくさんいるところ
- ・毎週の火曜日に長い昼休みがあるところ
- ・クラスの中にならずごはんをたくさん食べる人がいるところ
- ・名人テストで100点をとったらしょうじょうがもらえるところ
- ・ホタルが見られるところ
- ・こうていがひろいところ